



● 開館時間及び休館日

【開館時間】午前9時～午後5時まで

【休館日】毎週月曜日

(ただし、祝日と重なる場合は、その翌日)

年末年始

(12月29日から1月3日)

【入館料】無料

● 施設使用料金 (1時間あたり)

部屋名	9:00～17:00	17:00～21:00
奥の間、座敷 茶の間、調理室	210円	320円

※暖房料は使用量の3割増となります。

写真：奥の間・座敷



	JR東京駅	東北新幹線・最速3時間10分	JR新青森駅
新幹線	JR東京駅		JR新青森駅
	JR新青森駅	奥羽本線・約31分	川部駅
電車	JR弘前駅	奥羽本線・約9分	タクシーで約15分
	弘南鉄道 黒石駅	弘南線・約5分	田舎館駅
お車	弘南鉄道 弘前駅	弘南線・約24分	徒歩で約10分
	大鰐弘前IC	約20分	
	黒石IC	約10分	
	青森空港	約40分	

お問い合わせ先

ゆうとう やかた
田舎館村総合案内所「遊稲の館」

〒038-1112 青森県南津軽郡田舎館村大字垂柳字長田47

TEL/FAX : 0172-58-4689

E-mail : info@den-en.skr.jp

HP : http://www.yuutoh.skr.jp/

弥生が香る津軽の里

遊稲の館

ゆうとうのやかた



遊稲の館
遊び心で誰でも参加できる
稲を育て収穫する
田舎館村から

「遊稲の館」の由来

田舎館村の花

現地見学
できます

弥生体験田

受付期間／1月中旬から2月下旬

体験内容／田植え、草取り、稲刈り、脱穀、遊稲祭(もちつき)
※すべてに参加していただきます。

作付け品種／①つがるロマン ②もち米 ③古代米
④ミニ田んぼアート

参加料／1区画(12m) 1,200円【ただし5区画まで】
※遊稲祭参加は別途



【私たちの想い】

遊稲の館は、昭和56年(1981年)に発見された史跡垂柳遺跡の隣にあります。

この遺跡から弥生時代(2100年前)の小さな小さな水田跡が発見され、稲作の北限の定説を覆しました。

その周辺には、小さな田んぼが161枚復元されています。そこで、私たちは稲作に対する先人の工夫と努力に思いを馳せながら遊稲の館を拠点に「稲」・「わら」・「土」にこだわったイベントに取り組んでいます。

体験教室

開催日・料金/要問合せ

どろんどろんピック



どろんどろん田んぼで
よ〜いどん!!
日頃のストレスを
田んぼで発散!!

お正月飾り教室

新年を祝う花やお正月飾りは昔ながらの素敵な習慣。田んぼアートでも使われている古代米を利用して、手作りのお正月飾りで新年を迎えませんか?



3色うどん打ち教室



ここでしか味わうことのできない3色うどん。田舎館村に受け継がれてきた古代米(田舎館産天日干し米)入りのうどんを、あなた自身の手で打ってみませんか?
ご家族、ご夫婦、お友だち同士で、どうぞ。初心者大歓迎!

稲をテーマにした3色うどん打ち教室などさまざまな教室があります。
ワンコインリース体験もありますので詳しいことは気軽にお問い合わせ下さい。



展示販売商品

- ねぶたオリジナルパーククラフト
- ミニタペストリー ●紫稲染めストラップ
- 古代米で染めた小物 ●置き飾り 等

※季節によっては、お米やりんごなども販売しております。



いろいろばた喫茶



古代米を使ったおはぎなどが食べられます。お立ち寄りの際はどうぞそお召し上がり下さい。

- ※冬期間は休業致します。
- ※田んぼアート期間中 毎日営業
- ※イベント開催時喫茶コーナーは休業致します。
- ※土・日、祝日のみの営業となります。
- ※詳しくはお問い合わせ下さい。



展示室

水田のあらし 4

水田のあらし 3

